

「with コロナ 食育&食物アレルギー」アンケート結果

「2021年度アレルギー児に対する地域連携の会」に向けての準備のため、ご協力を頂きました事前アンケートの結果です。ありがとうございました。

「with コロナ 食育&食物アレルギーアンケート」集計 最終報告 (2021年6月1日) : 保育所・保育園・認定こども園など

2021年4月より配布させて頂きましたアンケート (WEB集計) の最終報告です。

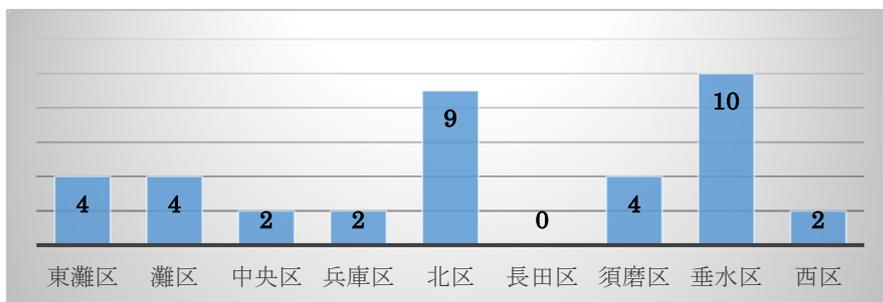
回答 37名

所属・職業

所属施設

認定こども園	25
保育園	7
その他	5
合計	37

貴施設は神戸市の何区ですか



職業経験年数



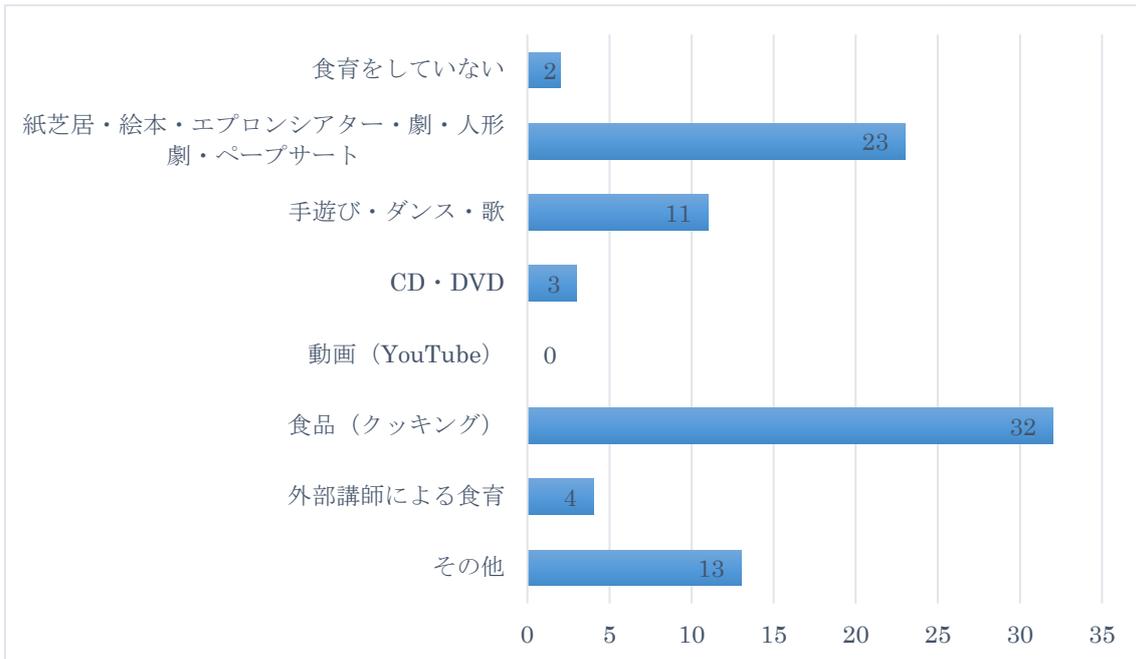
職業

施設長・副施設長	16
保育教諭・施設教諭	4

栄養教諭・栄養士	15
その他	2

施設内の食育について①

新型コロナウイルス流行前、子どもたちの食育で使っていた教材・媒体は何ですか？（複数回答可）



その他があればお書きください

毎月一回栄養士による食事のマナー、旬の食材などの話を昼食前にしています
調理担当が毎月食育の手紙を作成し、手紙をもとに話を行い、時には、実際に食材を触ったり、におったりしている。

園職員の栄養士からのお話

土作り・植栽から野菜作りを行い、収穫して食べることを年中行う。

栽培

本物の野菜を見る、触れる

昨年、新設した園なので、立ち上げ時点でコロナが流行しており、基本的な食事マナー以外の食育を行っていない。

三色群 畑での野菜栽培 「今日の給食」で使用する食品の展示(触れる)

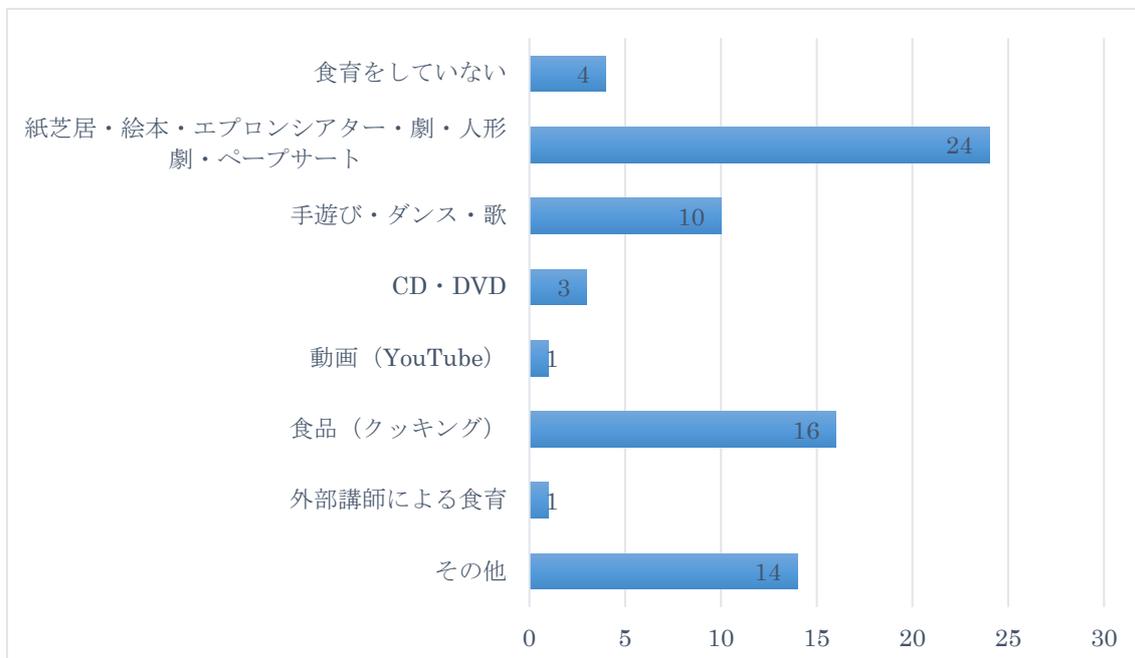
ポスター作製 製作(クッキングで取り扱う食品を工作してみる等)

野菜の皮むき(その後加熱調理)、野菜クズを利用してスタンプ遊び

イチゴ、大根、じゃがいもの栽培

稲穂や食材を実際に子どもたちに触ってもらう
 子どもたちの目の前で魚屋さんによる魚の解体ショー
 畑で野菜を栽培し収穫して調理し食べる
 特になし
 園だより
 菜園活動
 植栽、3色食品群のタペストリー、写真

新型コロナウイルス流行下で、子どもたちの食育で使っている教材・媒体は何ですか？(複数回答可)



その他があればお書きください

食育の話をしている。クッキングまではしていないが、トウモロコシの皮むきやまめを房から出すなど、食材に触れている。

献立ボード、野菜の栽培
 園職員の栄養士からのお話
 上記に同じ

栽培

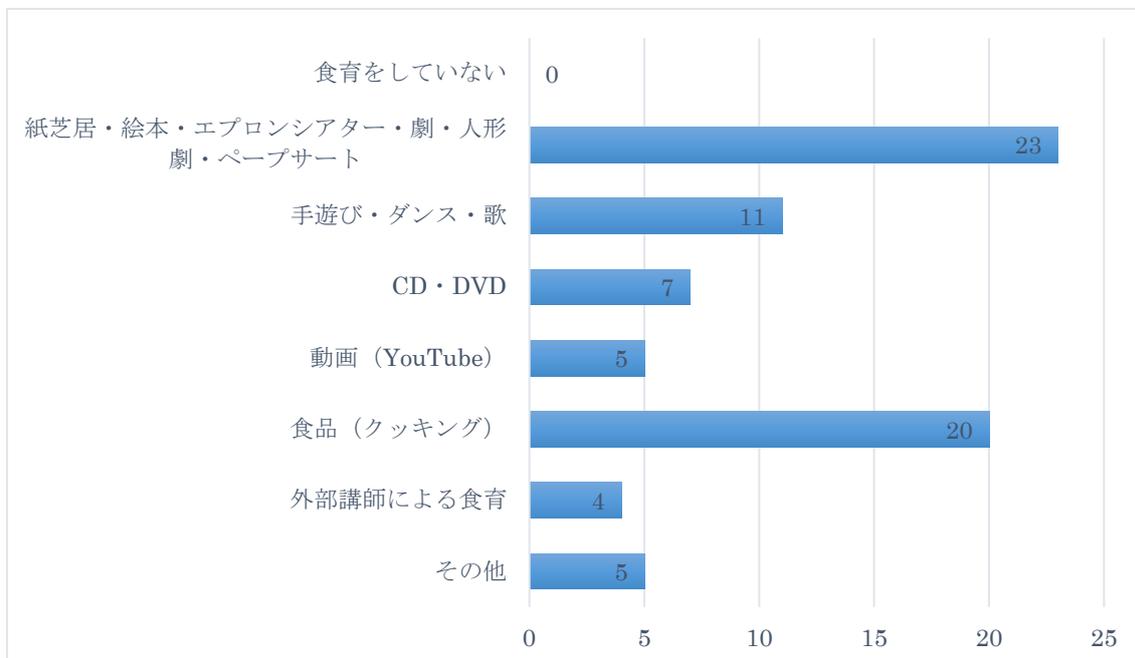
昨年、新設した園なので、立ち上げ時点でコロナが流行しており、基本的な食事マナー以外の食育を行っていない。

畑での野菜栽培 食品の三色群

ポスター作製 製作(クッキングで取り扱う食品を工作してみる等)

野菜の皮むき(その後加熱調理)、野菜クズを利用してスタンプ遊び
 イチゴ、大根、ジャガイモの栽培
 畑で野菜を栽培し収穫する
 野菜を洗ったり、皮をむいたりしています。
 特になし
 園だより
 菜園活動
 植栽、3色食品群のタペストリー、写真

新型コロナウイルス流行下で、子どもたちの食育で使いたい教材・媒体は何ですか？(複数回答可)



その他があればお書きください

実物や植栽を使った体験ができるもの あるいはそれに近い玩具(魚の解体パズルなど)
 特にありません
 上記に同じ
 栽培
 梅ジュースや手作り味噌などの日にちをかけて作るクッキング 食品に触れる展示
 ポスター作製 製作(クッキングで取り扱う食品を工作してみる等)
 クッキングは、以前フルーツカットなどを行っていたが、現在は休止して、加熱処理工程があるものに限っています。その中で、園で人気の絵本に出てくる料理を題材にするなど相談しています。
 掲示板に子ども向けの給食だよりを掲示する

施設内に食物アレルギー児はいますか

いる	34
いない	3

施設内に食物アレルギー児がいる場合お答えください。

除去解除食品にもかかわらず、子どもが嫌がって食べない食品はありますか？

ある	13
ない	20

除去解除食品にもかかわらず、子どもが嫌がって食べない食品がある場合、それは何ですか(複数回答可)

野菜

卵

牛乳

今まで除去していたので、怖がって食べない。

主に青菜やピーマンなどの緑野菜。

卵 海老

牛乳 たまご キノコ類

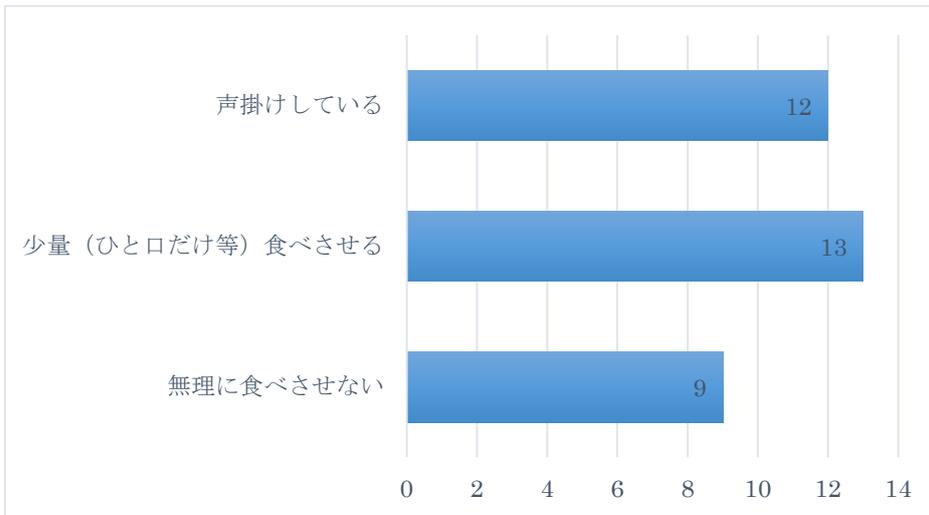
いわし

牛乳、ヨーグルト、チーズ

卵・乳など解除してすぐは、警戒していることがある。

たまご

除去解除食品にもかかわらず、子どもが嫌がって食べない食品がある場合、その時に行っている対応をお答えください。(複数回答可)

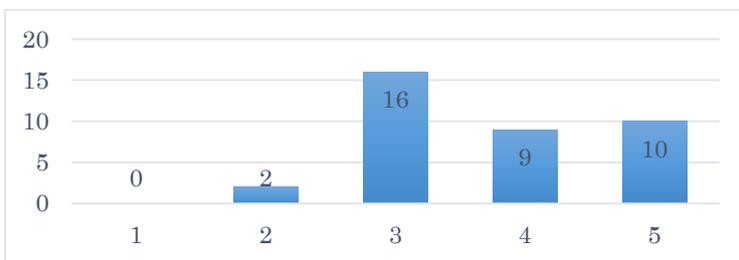


その他があればお書きください。

声掛けや一口だけ等試みたうえで食べない場合は無理強いしない。

施設内の食育について②

食育について施設内で話し合う機会がありますか



全くない

よくある

食育ピクトグラムについて

食育ピクトグラム <https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/pictgram/index.html>

農林水産省ホームページ内の全国食育推進ネットワーク（みんなの食育）より引用

食育ピクトグラム

 <p>1 みんなで楽しく 食べよう</p> <p>笑顔と口を開けている顔</p>	 <p>2 朝ごはんを 食べよう</p> <p>朝日とご飯</p>	 <p>3 バランスよく 食べよう</p> <p>食事バランスガイドコマ</p>
 <p>4 太りすぎない やせすぎない</p> <p>体重計</p>	 <p>5 よくかんで 食べよう</p> <p>よくかんで食べる子ども</p>	 <p>6 手を洗おう</p> <p>清潔な手</p>
 <p>7 災害に そなえよう</p> <p>ペットボトルと缶詰</p>	 <p>8 食べ残しを なくそう</p> <p>食べ残したお皿</p>	 <p>9 産地を 応援しよう</p> <p>海・山と生産者</p>
 <p>10 食・農の 体験しよう</p> <p>作物を持つ手</p>	 <p>11 和食文化を 伝えよう</p> <p>茶碗とお箸</p>	 <p>12 食育を 推進しよう</p> <p>食育を広める</p>

1 みんなで楽しく食べよう

家族や仲間と、会話を楽しみながら食べる食事は、心も体も元気にします。

2 朝ご飯を食べよう

朝食の摂取は、健康的な生活習慣につながります。

3 バランスよく食べよう

主食・主菜・副菜の組み合わせた食事で、バランスの良い食生活になります。

4 太りすぎない やせすぎない

適正体重の維持や減塩に努めて、生活習慣病を予防します。

5 よくかんで食べよう

よくかんで食べることにより歯の発達・維持、食べ物による窒息を防ぎます。

6 手を洗おう

食品の安全性等についての基礎的な知識をもち、自ら判断し行動する力を養います。

7 災害にそなえよう

いつ起こるかも知れない災害を意識し、非常時のための食料品を備蓄しておきましょう。

8 食べ残しをなくそう

SDGs（注）の目標である持続可能な社会を達成するため、環境に配慮した農林水産物・食品を購入したり、食品ロスの削減を進めたりします。

（注）SDGs（平成 27（2015）年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」における持続可能な開発目標）

9 産地を応援しよう

地域でとれた農林水産物や被災地食品等を消費することは、食を支える農林水産業や地域経済の活性化、環境負荷の低減につながります。

10 食・農の体験をしよう

農林漁業を体験して、食や農林水産業への理解を深めます。

11 和食文化を伝えよう

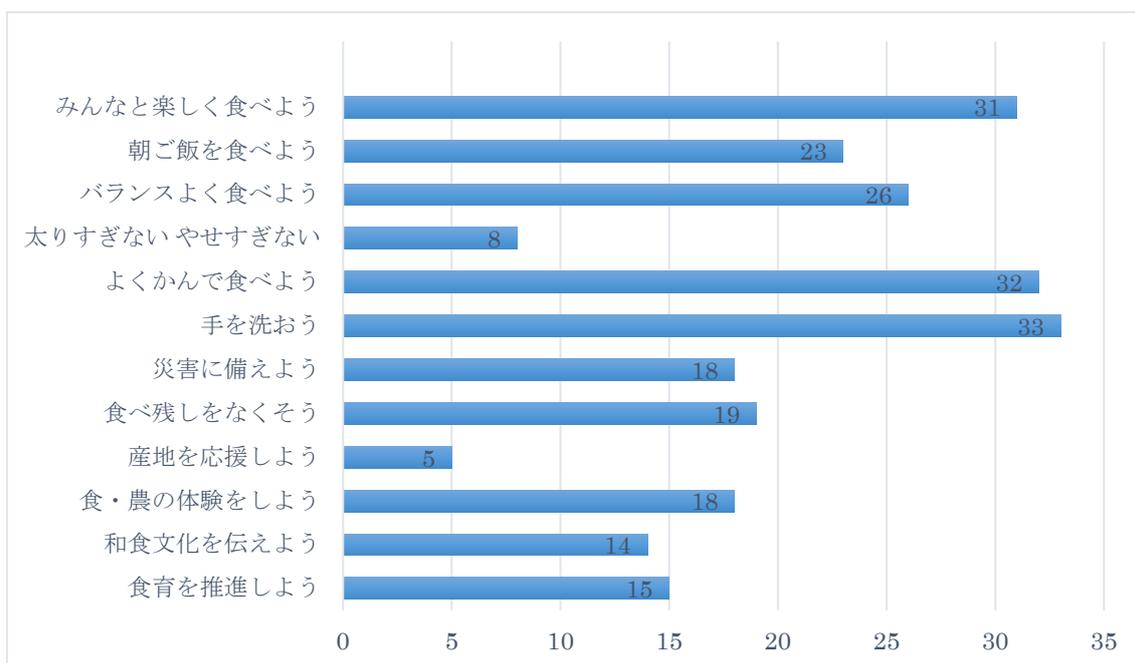
地域の郷土料理や伝統料理等の食文化を大切にして、次の世代への継承を図ります。

12 食育を推進しよう

生涯にわたって心も身体も健康で、質の高い生活を送るために「食」について考え、食育の

取組を応援します。

食育ピクトグラムの中でコロナウイルス流行前から施設内で積極的におこなっていることはありますか(複数回答可)



それは何故ですか

乳幼児にとって行事とは、食を通じて日常的に感じる事が大切だと考えるからです
衛生面や健康面で必要だから
幼児期の食体験が大切だから

食育の基本的なことなので

心身の健やかな発達・成長には大切だと思うため。

健康になるため

しっかり食べれていると心も落ち着き、心身共に成長するので。

体を作る大切な要素だから。

コロナ前には開園していないので出来ていない。

安全で楽しい食事、食物の選択の力の育みの為

朝食、和食推進に関しては、家庭内で朝食の欠食や、ファーストフードを含む外食が多くみられることから、偏食が多いと保育士の方から相談があるため。

保育園での給食が食事マナーを学べる場になるようにと考えています。

食は生きていく基本であり楽しく食べることで体も心も育てていきたいと思うからです。

子ども一人ひとりの食への意欲を大切にしているためです。

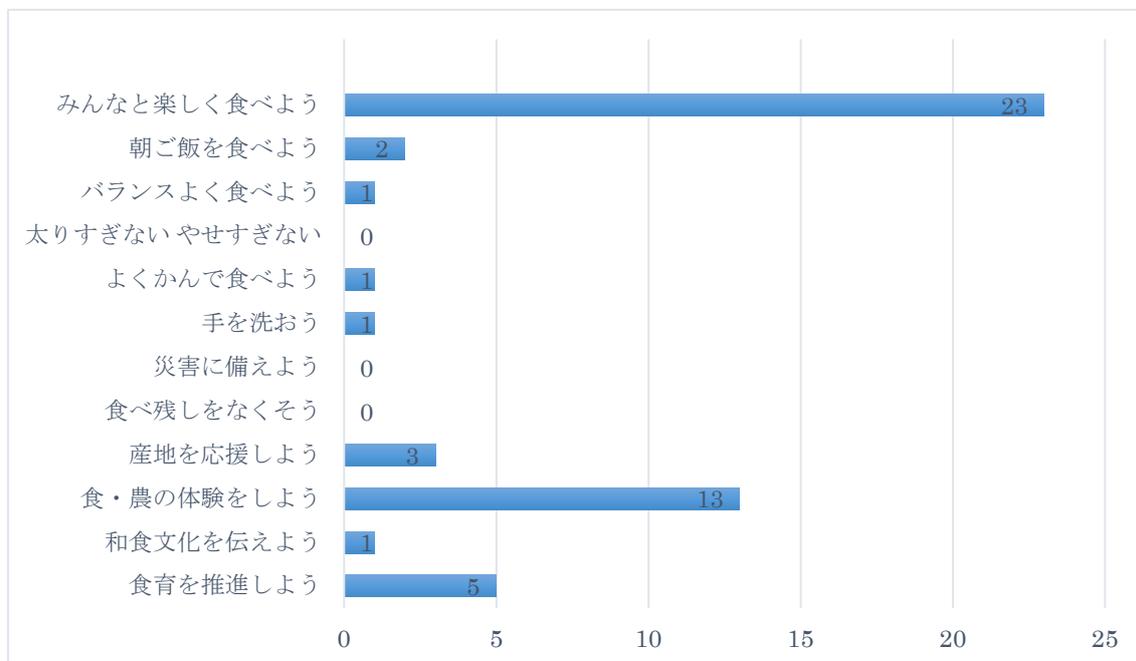
食の経験を増やしていくため

食事の時間を嫌いになって欲しくないため、いろんな食材に興味を持ち楽しく食べて欲しいため
食育から命の大切さに気づき、大切にすることを育てたいから

食べる事は生きていくうえで基本となるものだから。

食べることを一番大切にしているのです。

食育ピクトグラムの中でコロナウイルス流行下から施設内でできなくなったことはありますか(複数回答可)



それは何故ですか

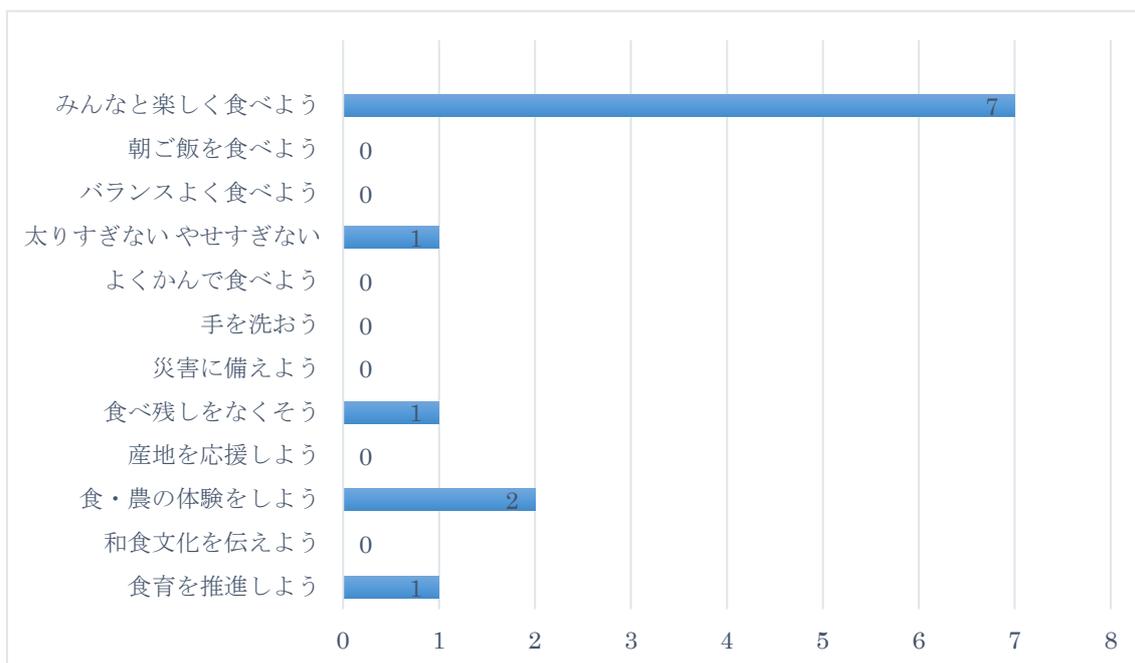
昨年はいちご狩りや芋掘りなど、おでかけ、遠足がほとんど実施できませんでした

道具の共用がしにくいことがある。
黙って食べることを伝えているため
食事中的会話を控えている為
密を避ける為に、保育者と子どもは別々で時間差で食べたり、一方向に向いて静かに話しをせずに食べたりしている。食卓を囲むということがなくなっている。
感染対策のため
子どもが触ったりすることがあるため
楽しく食べることは話をしながら食べることに繋がるので。
コロナ流行で感染対策をしているとクッキングや体験学習等を行うのが難しい為。
感染防止
複数人が同時に食事を摂ることを控えているため
全くできなくなったわけではないが、密や接触を避けるためにできることが限られるようになった。
距離をとる必要があるため。現在はアクリルボードで仕切って食事するようにしています。
感染予防のためクッキング活動を行わなくなった
飛沫感染を防ぐため、ランチルームを使用せず、各クラスで給食を食べるようにしました。
みんなと話しながら食べるができないからです。
以前に比べて全体を通してクッキングや体験活動ができないができることをその都度考えてしています。
できるだけ話をせずに、静かに食べるようにしているため
食事時間に会話ができない、向かい合って食べるができない
感染防止のため
新型コロナウイルス感染症予防の為、静かに食べるよう指導しているので、今までのように楽しいおしゃべりをしながらの食事ではないため
黙食をするようにしている。
食事は静かに行う事になったからと、外の出て体験する機会が減ったから。
黙食をしおともだちと距離をあけて、先生とも別で食べているので。

食育ピクトグラムの中で食物アレルギー児がいるとできないと思われることはありますか

ある	12
ない	25

食育ピクトグラムの中で食物アレルギー児がいるとできないと思われることがあると回答された場合、それは何ですか(複数回答可)



それは何故ですか

みんなと楽しくよりも、自分の皿のもの以外は食べない、をまず覚えるべきだからです
一緒に食べる時や体験をするときにアレルギー反応がひどい子は食物があるだけで発症してしまうから

アレルギー児は、机が別なので。

アレルギーがきつく、アレルギーの自覚がない幼い子の場合、アレルギー食品を避けて食育内容を考える為

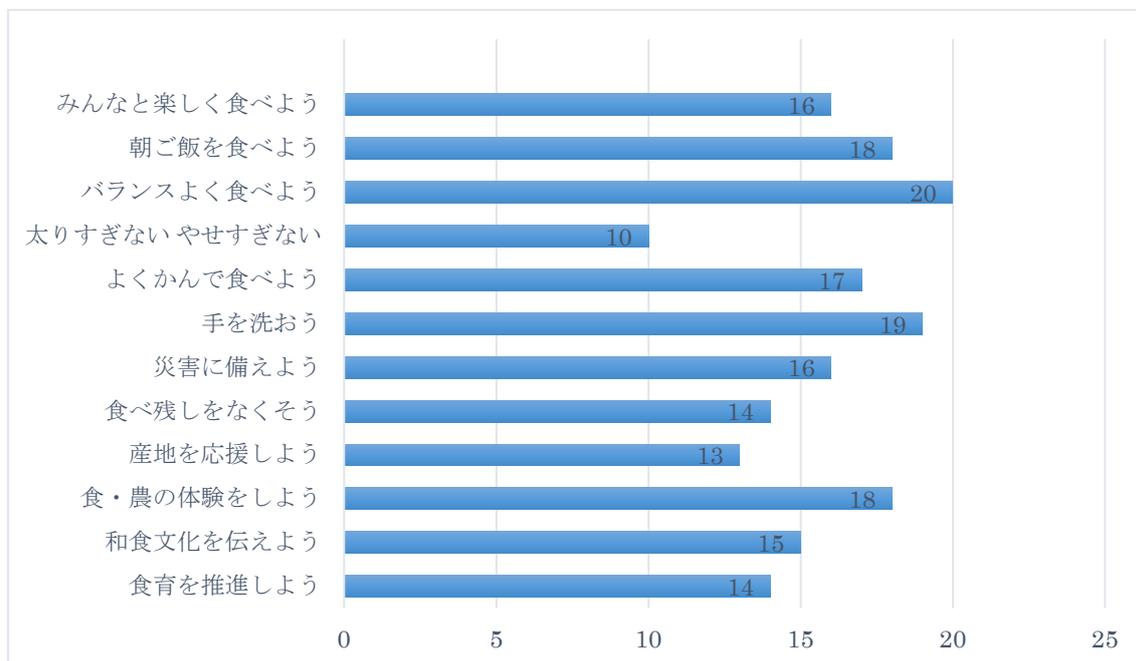
アレルギー対象児以外にアレルギー物質を含んだメニューが提供される場合、接触する可能性があるため、少し離れた場所で食べることになる。

アレルギー児は誤食防止の為、他の園児と距離を開けて席に座らせています。

アレルギー児のみ別で食事をしなければならないからです。

アレルギー児は席を分け、間隔を開けて食べているため

食育ピクトグラムの中で今後積極的に取り組んでいきたいものはありますか(複数回答可)



それは何故ですか

家庭でさまざまな食材を食べていないからです

災害についての取り組みが少ないから

食事は体づくりの基本だから

地産地消を伝えたい、保護者へも食の大切を広げたい

今までと同様に出来る事を行う。

日本文化伝承

飲みこんで食べる子が多いので。

和食の良さを見直して味覚の細分化を身につけて欲しい。

日々の食生活の中で取り入れやすい物なので今後、子供達やコロナの状況に合わせて少しずつ進めていきたい。

子どもの健康・成長の為

1日の活動の源だから

コロナ禍や災害の多い昨今だからこそより大切になる項目だと思うからです。

フードロスが少なくなるよう、また健康的な体づくりの為。

災害対応は常に課題としてあります。ローリングストックをしながら、普段の食事にどのように組み込むかを考えていきたいです。フードロスは、小規模保育園で母数が少ない中、当日の欠席が大きく響くので日々悩んでいます。乾物、冷凍食材など当日調整が出来る食材での献立を考えています。

幼児期から規則正しい食習慣が身につくよう、子ども自身が食を正しく選択する力をつけてほしい。

食べ物がどのようにできるかわかれば、食べるとの大切さ、感謝の心が育ち、それを食べる自分も大切に思って欲しいからです。

食事への意欲につながることや、自分の身体を守ることの大切さをより伝えていきたいと思っています。

現在、取り組みができていないため

食事を摂ることで、心身共に健康で過ごして欲しいため

苦手なものも少しずつ食べれるようにしたいから

バランスよく食育に取り組みたいから

昨年度から炊き出しを試している。米作りなど体験していきたい。

必要だと思うから。

全て大切なことだから。

「みんなで楽しく食べる」ために現在されていることや今後される予定のことがあればお書きください

コロナが収まったらクッキングをしたい

『皆で』の概念を大勢から少数にしたり、同じ空間で楽しい雰囲気は感じつつ感染予防(向かい合わせではなく一方向を向いて食べる)を徹底して食べたり、オープンテラスで食べたりしている。

自分で食べたいという気持ちが育つように一人一人の成長に合わせた介助をしている。

卓上シールドを設置し、子供達がお互いの顔を見ながら楽しい雰囲気で食べられるようにしている。

色々な食育

公園でお花見ランチ

制限のないクッキングや異年齢児との給食の時間は安全が確認され次第、再開する予定です。席が離れていてもみんなで楽しく食べられるようにひとりひとりに声をかけたり、関わることで全体で楽しく食べるようにしています。

5人くらいでテラス等の戸外で食事を摂る

アクリルボードを設置し、多少の会話も出来るようにしています。

コロナが収まったらバイキング給食やクッキングでパン作りを行いたい。

感染対策をしながら、机の上についたてを置いて食事をしています。給食のことを話題にしたり、一緒に味わいながら食事の時間を大切にしています。

実物の食材を子どもたちに見せ興味を持ってもらう

声かけ

メニューの紹介や、食材を知らせる。

コロナウイルスの流れがどうなるかわからない状態では、何も言えません。

一人ひとりの給食の量を考え、食べることが出来た喜びを味わう

その他に聞きたいことがあればお書きください

災害備蓄として、園では水とクラッカー・ビスケットなどを準備しています。他の園ではどういったものを備蓄しているのか知りたいです。（例えばα化米や、災害備蓄用のおかずなどをおいているか等）

食育を始めていきたいと考えているのですが、どういった内容の食育を取り入れているのか教えていただきたいと思います。

他の園でのアレルギー対応について

アンケートへのご協力をありがとうございました。